

障害者の災害対策に関する研修

大津市の災害リスク

大津市総務部
危機・防災対策課

災害時要配慮者対策の歴史

災害時要配慮者対策は約30年の歴史があるが・・・

年代	用語と内容
1987年	「災害弱者」防災白書にて自らを守るために安全な場所に避難する行動をとることや避難生活が困難な者への対策を防災上の課題として初めて取り上げた
1995年	阪神淡路大震災「災害弱者」広く使われるようになった
2004年	新潟・福島豪雨水害「災害時要援護者」
2011年	東日本大震災「避難行動要支援者・要配慮者」災害対策基本法にて地方自治体に作成を義務付け

1980～1990年代の制度設計時

災害＝地震のイメージ！？

⇒気象災害は希有にしか起こらなかったため、風水害対応は全く念頭に入れなかった

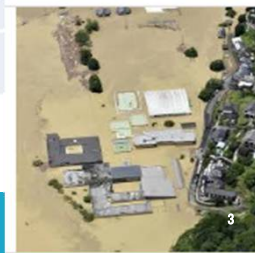
●災害時要配慮者対策の歴史

近年、風水害災害が頻発し、これまでの対策の欠陥が浮かび上がる・・・

近年の災害における構成者の死者の割合 【高齢者の死者数/全体死者数】

災害名	割合	備考
令和2年7月豪雨 (うち熊本県)	約79% (63人/80人) 約85% (55人/65人)	※65歳以上
令和元年台風19号	約65% (55人/84人)	※65歳以上
平成30年7月豪雨 (うち市町別死者最大の倉敷市真備町)	約70% (131人/199人) 約80% (45人/51人)	※愛媛県、岡山県、広島県の死者数のうち、60歳以上 ※70歳以上

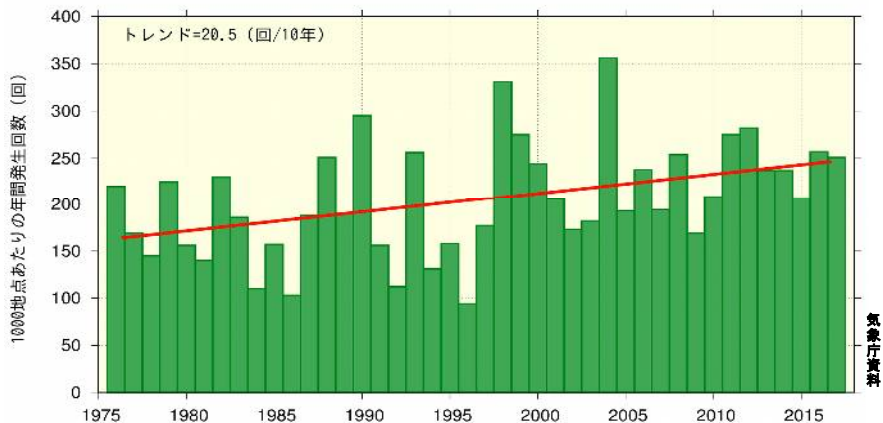
球磨川の氾濫により
特別養護老人ホームで14名の死者発生



Otsu City

近年の降水量と土砂災害

[アメダス] 1時間降水量50mm以上の年間発生回数



短時間の激しい雨が 증가



土砂災害の増加

Otsu City

4

河川の水位について



10分間で
1.34m
水位上昇



普段は安全な河川も、急に増水する可能性があります

流域に10分間で
15~20mmの雨



土砂災害について



土石流



急傾斜地の崩壊



地すべり

土石流

急傾斜地の崩壊

地すべり

大津市 402 箇所
滋賀県 2,545 箇所

954 箇所
4,210 箇所

43 箇所
78 箇所

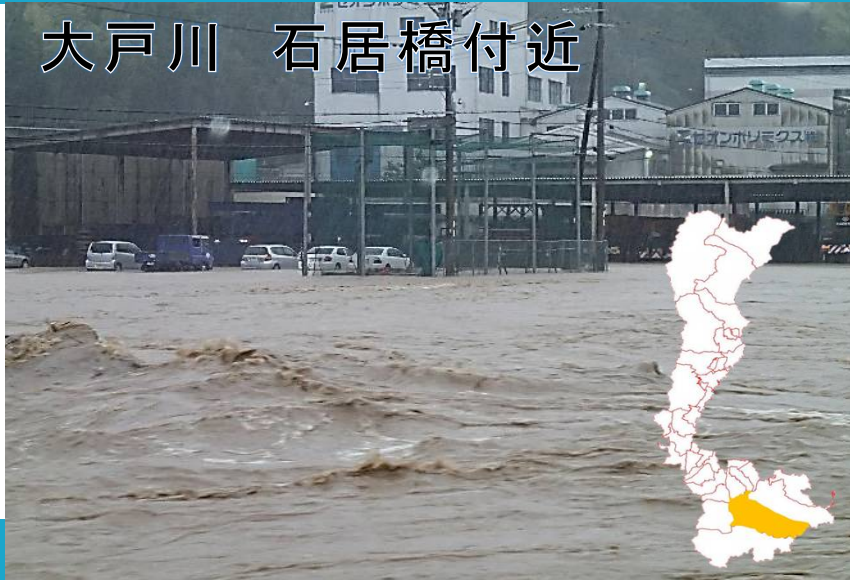
- 土砂災害警戒区域【イエロー】1,399 箇所
- 土砂災害特別警戒区域【レッド】1,003 箇所

災害対応事例

～平成25年 台風18号～



大戸川 石居橋付近



7

災害対応事例

～平成25年 台風18号～



千丈川



8

災害対応事例

～平成25年 台風18号～



千丈川



9

災害対応事例

～平成25年 台風18号～



京阪電車逢坂踏切



10

災害対応事例

～平成25年 台風18号～

逢坂一丁目



11

災害対応事例

～平成25年 台風18号～

大谷町 国道1号線

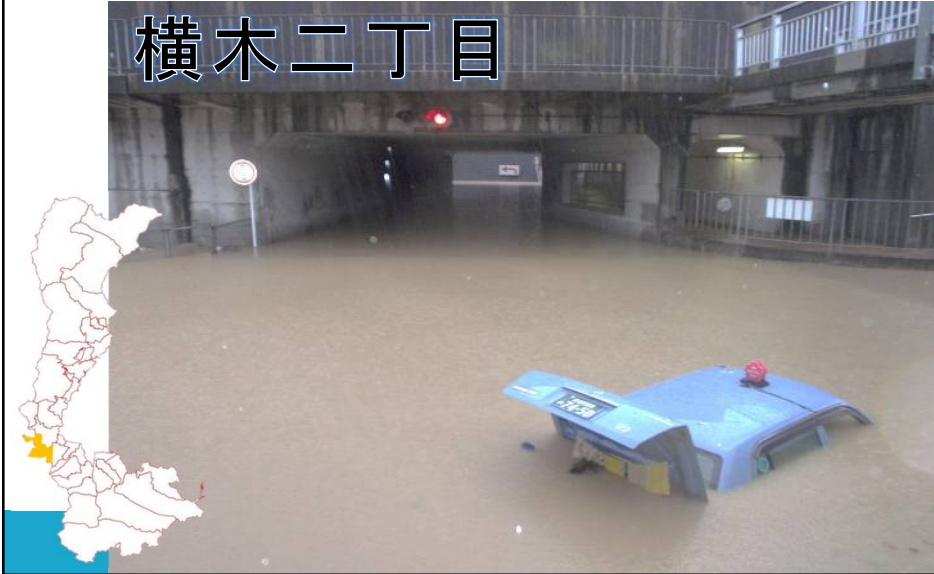


12

災害対応事例

～平成25年 台風18号～

横木二丁目



13

災害対応事例

～令和3年8月豪雨～



14

災害対応事例

～令和3年8月豪雨～



一人ひとりが自分の命は自分で守る

● 防災の基本

自助



共助



公助



近所の人や地域で助け合う

市、消防、警察等公的機関の援助

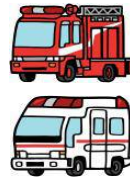
公助について考えると ～大津市の職員数～



大津市人口 統計(令和3年11月1日)
人 口：344,040人
世帯数：153,566世帯



大津市職員
約2,300名
⇒市民約150人
に1人



消防車：14台
救急車：10台
⇒いずれも市民約
30000人に1台



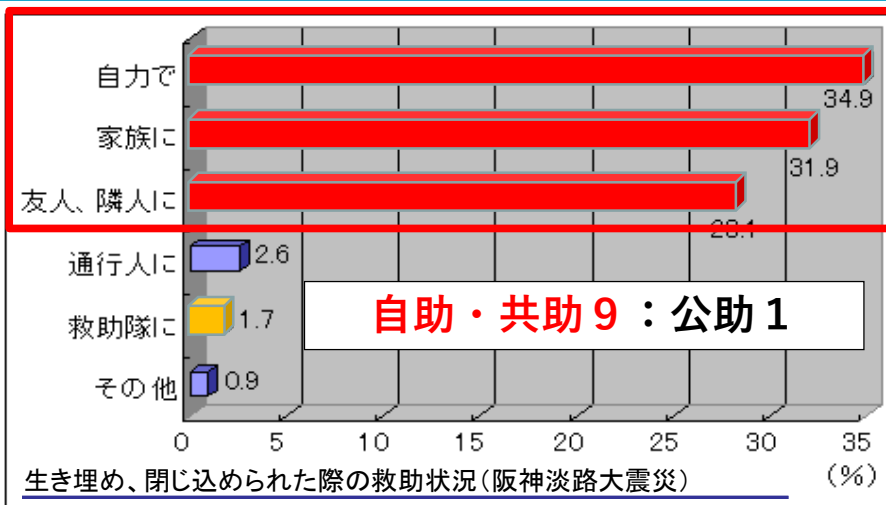
消防職員
約320名
⇒市民約1000人
に1人

Otsu City

17

●大規模災害時の救助状況

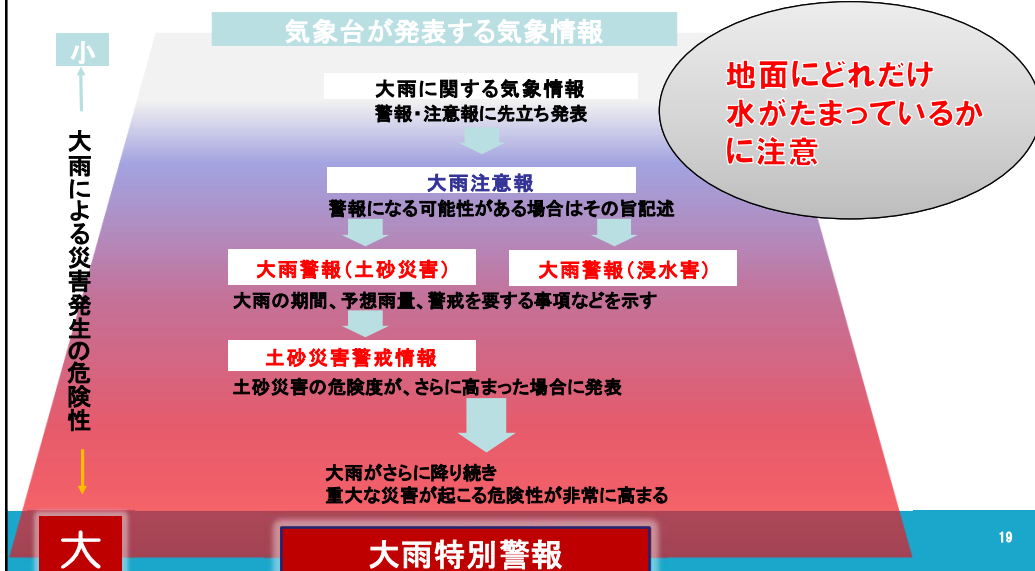
● ～公助には限界があるのが現実～



Otsu City

18

風水害と気象情報



避難所の課題 ～過密を防ぐための分散避難～

災害はいつ起こるか分かりません。災害発生前に、自宅が安全が確認しておきましょう。また、新型コロナウイルスの感染対策は大切ですが、まずは継続なくご自宅にあった命を守る行動をしましょう。

スタート

防災マップ（浸水等の洪水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を色した領域）で自分の家が黄色い領域に入りますか？
防災マップはこちらから

避難先 在宅避難

ご自宅にない備品でも災害時は起こる可能性があります。災害時に備え、お家の情報に応じて避難してください。

- 浸水の危険が過っても、ご自宅の自治体により安全確保することも可能です。
 - 備え付けられた避難場所
 - 避難先もご自宅が、お家の近くの避難所
- 土砂災害の危険があっても、1階部分のマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。

避難先 指定避難所

町から発令される避難情報の対象地域に入っている場合は、その時に開設している指定避難所へ避難しましょう。

避難先 親戚・知人宅など

町から発令される避難情報の対象地域に入っている場合は、安全な場所にいる親戚や知人宅などに避難しましょう。

指定避難所では

- 検査や問診票などによる体力チェック
- スペースの確保や適切な感染症対策を義務

**「難」を「避ける」理由
⇒ 人それぞれ異なる**

ライフラインの使用不可 ● 電気 ● ガスの使用不可 ● ガスの燃焼	37.1%
ケアが必要な家族の存在 ● 高齢者の存在 ● 障害者や病者の存在	28.2%
情報・物資支援の要 ● 情報、物資を求めて ● 日常生活を営む ● 人のいるところを求めて	14.6%
建物の安全性への不安 ● 建物の老朽化 ● 避難場所の確保が難しい ● 費用がかかる	13.6%
余震恐怖 ● 地震への恐怖 ● 避難先が不安定な場所 ● 避難先がない	6.5%

避難先の選択肢へ

20

自宅周辺の災害リスクを確認するには・・・

◆MyTownおおつ【大津市地図検索サービス】
⇒郵便番号・住所や施設名での検索が可能！
土砂災害、洪水の危険性がわかります！

(MyTownおおつ)

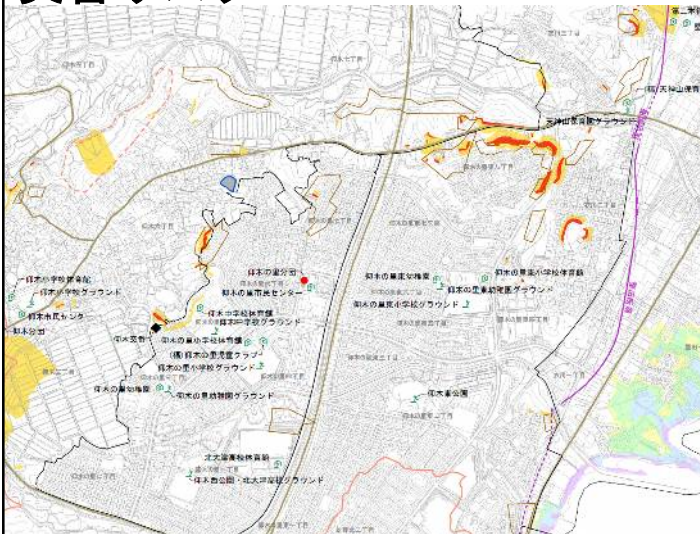


(滋賀県防災情報マップ)



◆滋賀県防災情報マップ
⇒(～丁目まで)住所検索が可能！
近くの河川や水路からの浸水の危険性がわかります！

災害リスク



凡例 Legend

緊急避難区域	Emergency Evacuation Area	急傾斜地崩壊危険箇所	Steep Terrain Landslide Hazard Area
指定緊急避難場所指定区域	Specified Emergency Evacuation Area and Specified Evacuation Area (for temporary stay)	多重危険山崩れ危険箇所	Multiple Hazard Mountain Stream Hazard Area
指定避難所	Evacuation Shelter (for temporary stay)	崩れ防止区域	Landslide Hazard Area
消防署	Fire Station	崩れ防止区域	Landslide Hazard Area
消防出張所	Fire Brigade Station	土砂災害警戒区域	Sediment Disaster Caution Area
警察署	Police Station	土砂災害特別警戒区域	Special Sediment Disaster Caution Area
医療施設(病院)	Medical Facility (Hospital)	重要な河川	Key River
アンダーパス等	Underpass	重要な分水嶺	Key Flood Prevention Reservoir
洪水想定区域	Assumed Water Levels (Flooding)	重要な貯水池(湖)	Key Flood Prevention Reservoir
		活断層(リスク1)	Active Fault (Risk Factor 1)
		活断層(リスク2)	Active Fault (Risk Factor 2)
		活断層(湖底)	Active Fault (Lake Bottom)
		主な避難経路(国道・県道)	Main Evacuation Route
		主要な避難経路	Main Evacuation Route

洪水の高さ、程度の目安

5.0m以上	2階の屋根以上が浸水する
2.0~5.0m	2階の軒下まで浸水する
1.0~2.0m	1階の軒下まで浸水する
0.5~1.0m	大人の膝までつかる(床上浸水)
0~0.5m	大人の膝までつかる(床下浸水)

避難のタイミングについて

※ 避難情報が令和3年5月から変更になりました

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5	災害発生 又は切迫	せんきゆうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~			
4	災害の おそれ高い	ひなんしじ <b>避難指示</b> ※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	災害の おそれあり	こうらいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

自治体から発令

23

### 警戒レベル3 高齢者等避難

#### 発令時の状況

災害が発生するおそれがある状況

#### すべき行動

- 危険な場所から高齢者等は避難  
(「等」には、障害のある人等の避難に時間を要する人や避難支援者等も含みます)
- 「立退き避難」を基本とし、洪水に対しては、ハザードマップ等により屋内で身の安全を確保できるか等を確認した上で自らの判断で「屋内安全確保」することも可能です。

#### 立退き避難(高齢者等の避難)



#### 注意点

高齢者等に限定した情報ではない



高齢者等以外の人にも必要に応じ、出勤等の外出を控えるなど普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです

## 警戒レベル4 避難指示

### 発令時の状況

災害が発生するおそれが高い状況

### すべき行動

- 災害リスクのある区域等の居住者等が危険な場所から速やかに避難すべき状況
- 「立退き避難」を基本とし、洪水に対しては、ハザードマップ等により屋内で身の安全を確保できるか等を確認した上で自らの判断で「屋内安全確保」することも可能です。



立退き避難（全員避難）

## 危険な場所から全員避難！！

※警戒レベル4 避難指示が発令された段階で危険な区域にお住まいの方については必ず避難をしてください。

## 警戒レベル5 緊急安全確保

### 発令時の状況

災害が発生直前、または未確認だが既に発生している確率が高い状況

### すべき行動

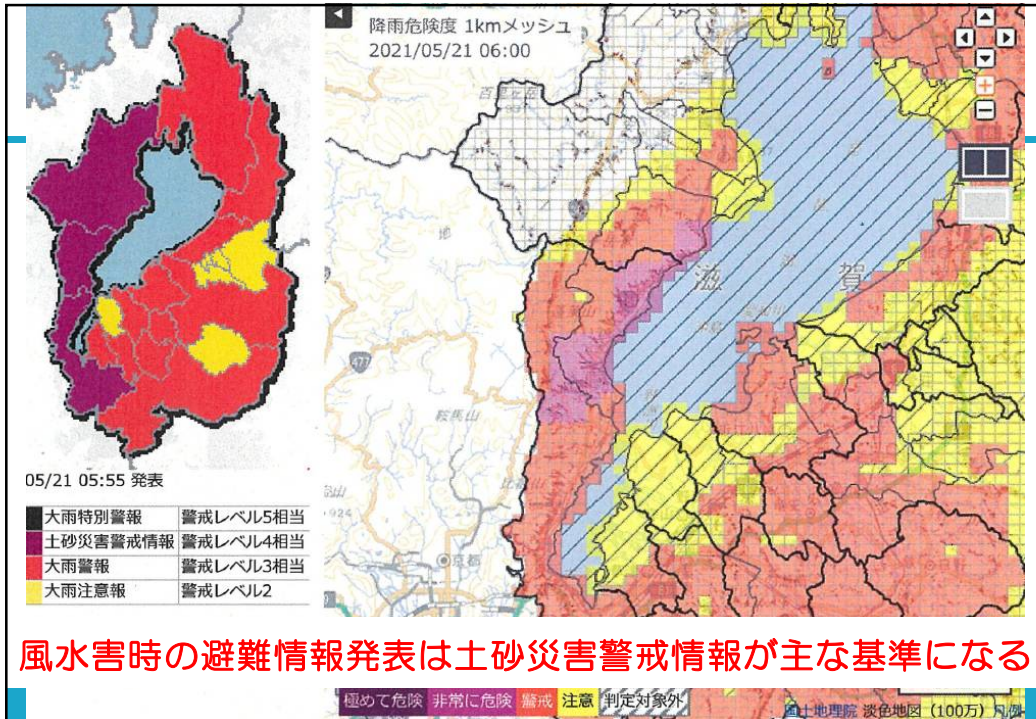
立退き避難することがかえって危険であると考えられる状況において、自宅や近隣の建物で緊急的に安全確保を行きましょう。

近隣の少しでも高い場所へ避難




### 注意点

- ・本行動をとったとしても身の安全を確保できるとは限りません。
- ・市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令されるものではありません。




## 市からの避難情報を受け取る方法



OTSU 大津市  
Lake Biwa

- エリアメール、緊急速報メール  
携帯電話会社が市内の携帯電話に配信。  
一部対象外機種あり
- 大津市防災メール
- 大津市防災ナビ

- テレビのdボタン  
でも確認できます



市からの  
避難情報の内容

- ・ 日時
- ・ 災害の種類（土砂災害、河川の氾濫等）
- ・ 避難情報の種類  
（高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保）
- ・ 対象区域等（〇〇学区の土砂災害警戒区域等）
- ・ 開設する指定避難所  
（〇〇市民センター、〇〇小学校体育館等）

Otsu City

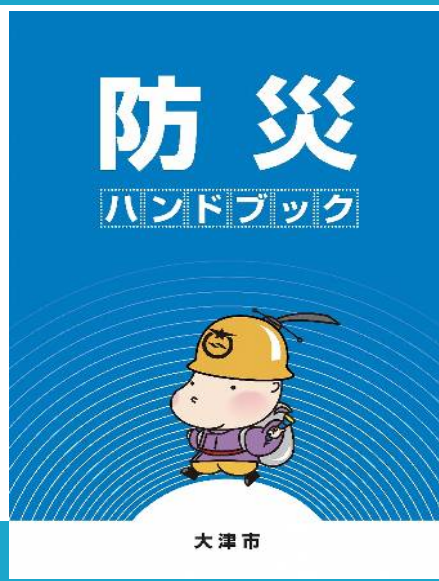
28

## 大津市防災ポータル

- ・普段からの備えの啓発に特化したサイト
- ・防災に関する出前講座で実施している内容も掲載
- ・9つのメニューを配置し、知る・考える・対策するについて集約
- ・ハザードマップは、地図をクリックすれば該当ページへ展開できる検索機能



## 参考資料 ～日頃からの備え～



### 大津市防災ハンドブック

#### はじめに

災害はいついかなる時にも発生する可能性があります。地震による揺れ、津波、台風による暴風、台風による豪雨、大雪、火山による噴火、台風による暴風など、災害は様々な形で発生します。この大津市防災ハンドブックは、災害時の心構えと、災害が発生した際、どのように行動すればよいのかについてまとめたものです。災害時の発生は瞬間に発生する可能性があります。この冊子があなたの備え、知識を高めるための助けになれば幸いです。



#### もくじ

●地震から身を守る	01
知識が命を守る仕組み	02
地震による揺れ、津波、台風による豪雨、大雪、火山による噴火、台風による暴風	03
命を守る行動	04
※1. 命を守る行動	04
●風水害から身を守る	05
知識が命を守る仕組み	05
風水害の種類	06
土砂災害の危険な場所	07
避難の準備について	07
台風への備え、一戸建ての安全対策	08
●災害への備え	09
「自然」「社会」の脆弱性	09
非常時対応「防災」	10
地域での助け合い「共助」	10
大津市の防災体制	11
市民の役割	12
災害が起きたら、避難場所・避難経路を確認しましょう	13

## 防災ハンドブック

# 避難場所と避難所について



(令和3年4月1日現在)

## 避難場所 (学校園の運動場や公園などのオープンスペース)

### 地域避難場所

町内の公園や自治会館前広場等(地域で任意に設定)

### 指定緊急避難場所

災害の種類ごとに指定(地域防災計画で設定)  
それぞれの災害の危険から逃れるための避難場所  
災害種…地震、土砂災害、洪水等

## 避難所 (学校園(主に体育館や遊戯室)や市民センター(公民間)などの建物)

### 地域避難所

町内の自治会館等(地域で任意に設定)

### 指定避難所

学区ごとに指定(地域防災計画で設定)  
一時的に滞在してもらうための施設

### 福祉避難所

要配慮者のため避難所として予め指定する施設

Otsu City

31



## 福祉避難所 個別避難計画(滋賀モデル) 避難行動要支援者名簿

福祉子ども部 福祉政策課

Otsu City

32



## ●福祉避難所の課題解決に向けて ●～個別避難計画と福祉避難所～

個別避難計画では、

「どこへ、どのタイミングで避難する、支援者は誰か？」

を平時に計画する。

「どこへ」に該当する、福祉避難所の開設タイミングや運用方法、対象施設について現在見直しをしています。

### 課題

①大津市の現行の体制として福祉避難所は一般避難所が開設された後に二次的に開設する  
⇒ ガイドライン改正により、福祉避難所を一般避難所と同時期に開設する方針へ

②対象施設について「感染症や熱中症対策などの保健・医療的対応等良好な生活環境」や「平素から利用している施設へ直接避難」について改善を図る必要がある。  
⇒ 官民ともに施設の検討を行う必要がある。

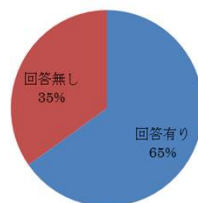
## 福祉避難所の課題解決に向けて ～個別避難計画と福祉避難所～

障害福祉施設を対象にアンケート調査を実施



回答率65.2%

アンケート回答状況



・平素から施設を利用する方やその家族に限定して災害時に避難者を受け入れることは可能か？  
(※避難場所の提供のみ)

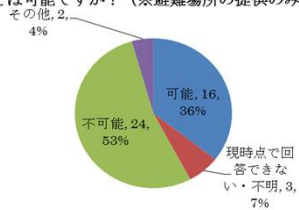
・主に施設の人員及び設備等を利用して福祉避難所として運営することは可能か？  
(※避難場所の提供＋運営)

・民間の福祉事業所が福祉避難所として運営する場合に考えられる課題等は何か？

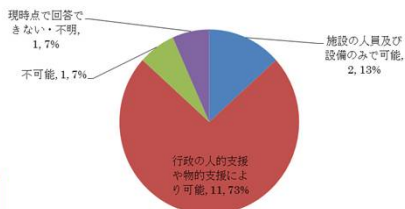
# ●福祉避難所の課題解決に向けて

## ●～施設での課題～

Q1 平素から貴施設を利用する方やその家族に限定して災害時に避難者を受け入れることは可能ですか？（※避難場所の提供のみ）



Q2 Q1にて可能と回答した施設にお伺いします。主に施設の人員及び設備等を活用して福祉避難所として運営することは可能ですか？（※避難場所の提供+運営）



### <施設の収容規模に関する意見>

- ・施設が狭い、収容面積が無い為
- ・要配慮者を滞在させる為の居室が確保されていない。
- ・入居者で一杯

### <人的要因意見>

- ・規模が小さいので、人員が少ない。緊急時に余力は全くない。

### <運営時の意見>

- ・福祉避難所開設時に行政の方が主になって運営してほしい。物的には他の避難所と同じで対応してほしい。
- ・避難食や毛布、水、ベットなどが欲しい。一部の人数は用意しているが全員分ではない

# 福祉避難所の課題解決に向けて

## ～施設での課題～

### 民間の福祉事業所が福祉避難所として運営する場合に考えられる課題

- ・施設の規模や人員に関する課題
- ・設備や備蓄等の備えに関する課題
- ・平時の地域関係や訓練教育に関する課題



### ～今後～

- ◆福祉避難所で受け入れるべきターゲットの設定
- ◆避難者の個別避難計画による事業所との結びつけ
- ◆行政との連携やマニュアルの整備

# 個別避難計画について

令和3年5月に災害対策基本法が改正  
⇒個別避難計画の作成が自治体の努力義務化

今後は・・・

◇優先度の高い対象者については  
5年を目処に個別避難計画の作成を完了させる

◇当事者と関わりのあるケアマネジャー等の  
保健・福祉専門職が個別避難計画の作成に参画する



⇒すみやかに実効性のある計画の作成が求められている！

# 個別避難計画について

個別避難計画作成の優先度については、

①風水害リスクの状況、②身体状況、③居住の状況 で判断

**風水害リスクの状況について**  
土砂災害や浸水のおそれがある区域にお住まいの方  
※災害のおそれがなければ、自宅で安全確保することができる

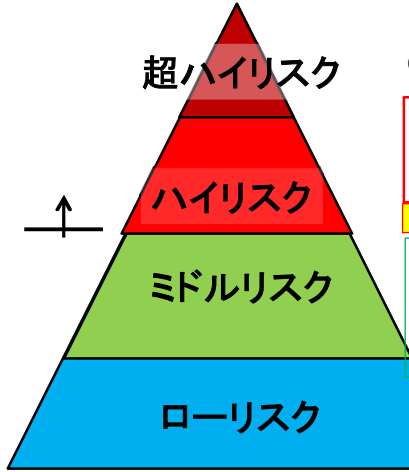
**身体状況について**  
特に避難に支援が必要な方  
※介護度や手帳の等級ではなく、避難に課題があるかで判断

**居住の状況について**  
地域等での支援者が必要な方  
※家族が支援可能であれば、地域の支援は不要な場合がある



個々の状況を踏まえ、  
真に避難支援が必要な方について、  
優先的に個別避難計画の作成が必要

# リスク分類後の状況



国が最優先で計画を作成すべきと考える超ハイリスク  
①【ハザード】かつ②【当事者の状況】かつ③【独居等】

対象者：①、②、③から大津市においてハイリスクと判断し、福祉専門職の協力が必要である避難行動要支援者  
計画作成者：福祉専門職等が中心となり自治会や自主防災組織、行政が連携して作成。

計画作成者(団体)等への報酬支払対象取組

対象者：独居高齢者や高齢夫婦、軽度の障害をお持ちの方々等

計画作成者：自治会や自主防災組織等が中心となり作成対象者の家族等と共に作成。

対象者：ハイリスク・ミドルリスク層に区分されない作成対象者、家族等同居の作成対象者  
計画作成者：本人や家族が中心となり作成する(セルフプラン)。必要に応じて自治会や自主防災組織等と共に作成。

# 個別避難計画について

個別避難計画：要支援者の個別具体的な避難計画

⇒避難先や避難経路、避難のタイミングや支援者を決める！

「避難行動要支援者避難支援計画」  
⇒避難先、避難経路、支援者を記載



「マイタイムライン・地域タイムライン」  
⇒当事者の避難行動、地域の避難支援のタイミングを整理するもの

## 個別避難計画について



- ①地域調整会議で、  
当事者の心身の状況や  
地域の体制を共有し、  
具体的な支援の方法や  
避難経路を確認し、  
個別避難計画を作成

- ②検証訓練で、  
作成した個別避難計画の  
実効性を確認するとともに、  
必要に応じて計画内容の  
見直しを行う



## 個別避難計画について

大津市では、現在膳所学区をモデル地区として  
高齢、障害、医療の3つの分野で取組を検証中

⇒今年度中に市の方向性を決定し、  
**令和4年度以降、市全域に  
取組の水平展開を予定しています**



高齢分野は長寿政策課、障害分野は障害福祉課  
医療分野は保健予防課、健康推進課が中心となって  
対象者の個別避難計画の作成を進めていきます！

### 避難行動要支援者名簿とは

災害時及び災害が起こるおそれのある場合に、  
避難行動を行う際、特に支援を必要とする人たちの  
名簿



東日本大震災の教訓を踏まえ、平成25年の  
災害対策基本法の改正により、市町村に  
避難行動要支援者名簿の作成を義務付け

### 名簿の対象となる方（大津市地域防災計画にて規定）

施設に入所されていない方で、下記のいずれかに該当する方

- ① 介護保険における要介護3・4・5の認定者
- ② 身体障害者手帳の1級・2級の所持者
- ③ 療育手帳のA1・A2の所持者
- ④ 小児慢性特定疾病及び特定医療費（指定難病）受給者のうち、  
寝たきり及び人口呼吸器、吸引器、酸素濃縮器をご利用の方
- ⑤ 民生委員が把握している高齢者等のうち、避難行動に支援が  
必要と判断された方
- ⑥ 上記以外に避難に支援が必要で、名簿登録を希望する方で、  
市長が認めるもの

# 避難行動要支援者名簿について

## ① (災害時) 避難行動要支援者名簿



- ・対象者すべて掲載  
(災害発生時においてのみ、生命、身体または財産の保護のために緊急に開示することができる)
- ・各支所の金庫にて保管・管理

## ② 避難行動要支援者名簿 (地域提供用)



- ・自分の情報を平常時より地域に提供することに同意をいただいている方のみ掲載
- ・協定を締結した団体にて保管・管理

# 避難行動要支援者名簿について

## 避難行動要支援者への支援イメージ



# 避難行動要支援者名簿について



## 大津市避難行動要支援者名簿(地域提供用)

避難行動要支援者名簿(地域提供用)

(☆取扱注意☆)  
(発行日 2020/12/2)  
(基準日 2020/12/2)

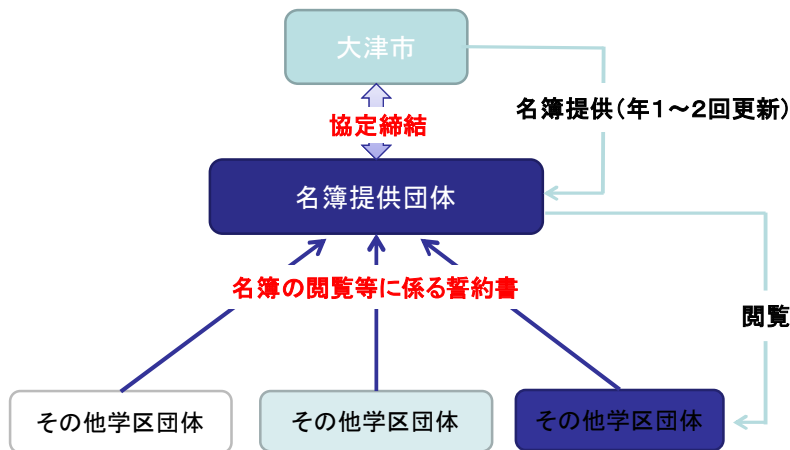
No.	氏名 性別   年齢 生年月日 自治会 個別計画作成 〒(住所作成)	住所	介護認定 身体障害者手帳 療養手帳	生命にかかわる医療機器 障害部位 その他	自己申告	担当民生委員 電話番号	自宅外の緊急連絡先		
							氏名 (実住先等との関係)	住所	連絡先
1	熊本 太田	〇〇市〇〇町1丁目番地25号99口マンション202号室	要介護3	在宅酸素、吸引機、人工呼吸器	〇	民生 太田	熊本 美智子(娘)	〇〇市〇〇町54番地98号102	099-000-0002
	男 104		1級	視覚、聴覚、言語		000-0000-0002	熊本 宗宗(息子)	〇〇市〇〇町54番地98号102	00-000-2222
	S40.12.18	000-0000-0002	A2	難病患者等			熊本 宗宗	〇〇市〇〇町54番地98号102	000-0000-0003
	〇〇町	0090-00-0001 000-000-0001	あいうえおかきくけこ、あいうえおかきくけこ	自力歩行不可 車椅子にて移動			熊本 宗宗	〇〇市〇〇町31番地67号103	0000-33-3333 000-0000-0004
	夫 美	youshi.en@kcc.ne.jp	あいうえおかきくけこ				熊本 宗宗	〇〇市〇〇町18番地25号101	000-0000-0002

大津市内の名簿掲載者数 10,556名

うち名簿提供同意者数 4,437名

(令和4年1月6日現在)

# 避難行動要支援者名簿について





## 避難行動要支援者名簿について



### 名簿の協定締結状況(令和3年11月末現在)

	学区	締結年	締結団体
1	木戸	H27	学区自治連合会
2	小野	H25	学区自主防災会
3	堅田	H22	学区自主防災会
4	真野北	H26	学区自主防災会
5	仰木の里	H21	学区自主防災会
6	日吉台	H21	学区自主防災会
7	山中比叡平	H26	学区自治連合会
8	滋賀	H23	学区自治連合会
9	平野	H26	学区自治連合会
10	晴嵐	H30	学区自主防災会
11	南郷	H21	学区自主防災会
12	青山	H21	学区社会福祉協議会
13	瀬田	H23	学区自主防災会
14	瀬田北	H21	学区社会福祉協議会
15	瀬田東	H25	学区自治連合会
16	膳所	R3	学区社会福祉協議会
17	雄琴	R3	学区民生委員児童委員協議会

## 避難行動要支援者名簿について



### 名簿の活用事例

1	個別支援計画作成	自治会単位で個別避難計画作成のために活用
2	災害発生前に、対象者への事前連絡と状況確認	台風接近に伴い、事前に対象者に連絡し、誰が行ったらよいか等を確認した。
3	見守りの仕組みづくりに活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での平時の見守り活動に利用</li> <li>・ハザードマップに名簿掲載者の住所を落とし込み、ハイリスクの方を事前に把握。</li> </ul>

## 障害福祉分野での取り組み

福祉子ども部 障害福祉課

## 障害福祉分野での取り組み

### ●モデル事例

ハザードの状況:0.5m未満の浸水想定区域

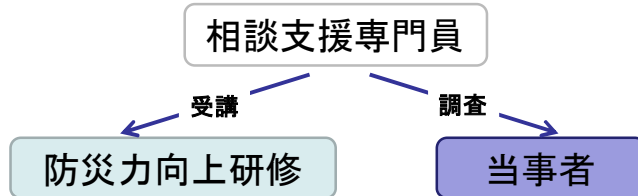
当事者:10代女性

- ・身体障害1級(肢体不自由、右麻痺)
- ・日常生活動作(移動・食事・トイレ・入浴・着替え等)に介助が必要
- ・電動車いすを使用
- ・本人・両親・弟と4人暮らし
- ・自治会に加入している
- ・マンションの3階に居住



## 障害福祉分野での取り組み

### ●当事者力アセスメントの実施



避難時において当事者や家族が必要とする支援を確認。

→住居の状況から在宅避難を選択

→やむを得ず避難する場合、階段を降りる支援が必要(避難先:生涯学習センター)

## 障害福祉分野での取り組み

### ●地域力アセスメント

### ●地域調整会議(ケース会議)の実施



参加者:当事者の母、自治会長、管理組合理事長、民生委員、相談支援専門員、大津市(危機・防災対策課、障害福祉課)

- ・当事者の求める支援と地域が提供できる支援の明確化→自治会が人的(階段を降りる)支援を提供できる
- ・個別避難計画以外に防災全般の話(備蓄や連絡体制、災害備品等)も話題に

## 障害福祉分野での取り組み



### ●課題

- ◎当事者の家族は避難の必要性は理解しているが、階段を使った避難に不安を感じている(できれば消防隊員に支援して欲しい)
- ◎自治会は具体的な支援の方法が分からない  
→訓練を通じて互いの不安を取り除くことができるか

### ●個別避難計画検証のための防災訓練(実施予定)

- ◎3階から地上へ降りる訓練
  - ◎自宅から避難所へ車イスを利用して移動の訓練
- 参加予定: 当事者の母、自治会役員、大津市(危機・防災対策課、障害福祉課、消防局)

## 障害福祉分野での取り組み



### ●個別避難計画作成において認識しておくこと

- ◎障害福祉サービスは災害時には利用できない  
→災害時のための計画作成しておく必要がある
- ◎行政は要支援者全員の支援はできない  
→公助の対応能力には限界がある。自助、共助が不可欠
- ◎地域のつながり(支援者)の確保が重要  
→個人情報の共有が必要になるので、普段から地域と関係を構築



滋賀県、大津市は

誰一人取り残さない防災の実現を目指します

当事者が誰一人取り残されない

地域は誰一人取り残さない

社会は誰一人取り残させない

Mother  
Lake

